

第5節 災害時医療情報の確保

～迅速な医療活動・2次対応への継続～

1 計画の目的

自身の生命維持に必要な医療内容や必要医薬品等の情報を迅速に医療機関に提供できるよう、平常時から緊急連絡カード等に必要な医療等の情報を記入しておき、常時携帯するようにします。地域で防災学習会等を開催し、緊急連絡カードの必要性を啓発します。非常時には、医療支援を要する被災者に対して、緊急連絡カード等の内容をもとに、災害拠点病院へ緊急搬送等の2次対応を行います。

2 平時の取組み

区役所の平時の取組み	区民の平時の取組み
<p>1 緊急連絡カードの啓発</p> <p>防災学習会等を開催し、自身の生命維持に必要な医療内容や必要医薬品等の情報を迅速に医療機関に提供できるよう、緊急連絡カードの必要性を啓発します。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>1 緊急連絡カードの作成</p> <p>自身に必要な医療内容や医薬品等が確認できる緊急連絡カード等を作成しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 緊急連絡カードの作成 <input type="checkbox"/> 必要な医療内容の記載 <input type="checkbox"/> 必要な医薬品の記載 <p>2 緊急連絡カードの携帯</p> <p>常時、緊急連絡カードを携帯しましょう。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 財布等に緊急連絡カードを入れ、携帯 <input type="checkbox"/> カバン等に緊急連絡カードを入れ、携帯 <p>3 非常持ち出し袋の準備</p> <p>非常持ち出し袋を準備し、緊急連絡カードも非常持ち出し袋の中に入れておきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋の準備 <input type="checkbox"/> 緊急連絡カードの準備 <p>4 必要な医療内容等の発信</p> <p>家族や知人、隣近所の方々に、自身の掛かり付けの病院や医療内容、医薬品内容等を知ってもらいましょう。</p>

	 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家族や知人に自身の掛かり付けの病院や医療内容、医薬品内容を周知 <input type="checkbox"/> 隣近所の方々に自身の掛かり付けの病院や医療内容、医薬品内容を周知
--	--

3 災害時の行動（災害応急対策活動）

区役所の災害応急対策活動	区民の災害応急対策活動
<ol style="list-style-type: none"> 1 救護所の設置 避難所施設に医師等を派遣し、救護所を設置します。 2 災害拠点病院等の状況確認 緊急医療を要する方の受入可能な病院の状況を確認します。 3 治療優先度の決定（トリアージ） 医師により、多数の傷病者を重症度と緊急性によって分別し、治療の優先度を決定します。  <ol style="list-style-type: none"> 4 緊急搬送 緊急医療を要する方を受入可能な病院へ緊急搬送します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 緊急連絡カードの持ち出し 非常持ち出し袋等と一緒に緊急連絡カードを持って避難します。  <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋の持ち出し <input type="checkbox"/> 緊急連絡カードの持ち出し <ol style="list-style-type: none"> 2 必要な医療、医薬品情報の発信 避難所施設等で自身に必要な医療や医薬品等の情報を区役所の職員や避難所運営組織のメンバーに知らせます。 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難所施設等で必要な医療、医薬品情報を伝える <input type="checkbox"/> 緊急連絡カードを提出